

第 270 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/
発行者 天 野 忠 正
印刷所 株式会社高橋プリント



綴じ込んで保管しましょう

佐沼どんと祭

佐沼どんと祭は今年で32回目を迎えます。このどんと祭は宮城県沖地震後の意気消沈した町をなんとかしなくてはならないと、厄払いと復興を心から願った当時の商工会青年部が始めたものです。メインイベントである裸参りには、約150名の参加者が通りを練り歩きます。

開催日時：平成22年1月14日(木)
裸参り 18:30～ 焚き場点火 19:00～
開催場所：登米市迫町佐沼 羽黒神社～津島神社
交通手段：登米合同庁舎より徒歩2分
問合せ先：登米中央商工会
TEL 0220-22-3681

C O N T E N T S

- 年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長) ----- (2)
(宮城県知事)----- (2)
- 会長さんを訪ねて(石巻かほく商工会) ----- (3)
- MY TOWN ホット情報(巨理山元商工会) ----- (3)
- 経営革新計画承認企業紹介 ----- (4)
- みやぎ食料自給率向上県民運動 ----- (4)
- 地域力宣言2009ニッポン全国物産展 ----- (5)
- 宮城県最低賃金改正 ----- (5)
- 政策公庫／国民生活事業ニュース ----- (6)
- ある日の指導日誌 ----- (6)
- IT豆知識 ----- (7)
- 青年部・女性部コーナー ----- (8)

「法制化五十周年に向けて」

宮城県商工会連合会

会長 天野 忠正



新年明けましておめでとうございます。皆さまには、新たな決意を胸に新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、我国経済は、一昨年来の世界的不況の影響から最悪期を脱し、持ち直しの一面が見えてきたものの、年末にはドバイ・シヨックによる円高や、景気悪化の悪循環を招く「デフレスパイラル」に陥るリスクが急速に

高まっている状況にあるなど、極めて厳しい状況のまま推移しております。

こうした状況から地域の事業者の方々の、売上・利益の減少による資金繰りの悪化に対し、本会はマル経融資や緊急保障制度、今般制度化された、「中小企業金融円滑化法」に基づく支援等、あらゆる金融施策を駆使し、組織を挙げて取り組んで参りたいと考えております。

また、現在商工会組織・支援機能強化委員会において、会員事業所に対する効果的な事業の実施並びにニーズにマッチ

した商工会の指導支援機能の強化・拡充策について研究・検討を重ねているところであり、更なる会員サービスの向上に努めていきたいと考えております。

本年は、商工会が法制化されて五十周年の節目の年であり、新たな時代に向けて、会員や地域の方々から支持される組織づくりが求められております。

これからも、本会と商工会が一体となり、生活支援事業や地域コミュニティ維持活動に取り組み、「地域を支える商工会」としての存在意義を示すとともに、経営支援機能の強化や会員

サービスの向上・商工会のPR活動を積極的に展開し、「会員にとつて魅力ある商工会」「地域になくてはならない商工会」を目指して参る所存であります。

会員の皆様には商工会事業へのなお一層のご理解とご協力をお願いいたすとともに経営環境の変化に積極的に挑戦し、乗り越えていかれることを心から念願するものであります。

最後になりましたが、会員皆様の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

「富県宮城」の加速に向けて

宮城県知事

村井 嘉浩



明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健勝・御多幸を心からお祈り申し上げます。

私は、昨年十月の選挙で、県民の皆様の御支持をいただき、再び県政を担わせていただくことになりました。皆様のご信頼にこたえるため、県政の様々な課題に全力を尽くして取り組む決意です。

雇用経済情勢が悪化している現在、県民が安定して働ける

場の確保が県政の最重要課題です。「富県宮城の実現」に向け、更なる企業誘致を進め、県内企業との取引拡大や雇用創出を図つてまいります。また、農林水産業を元気にしていくため、「食料王国みやぎ」のブランド化や県内での消費拡大を進めるほか、県外・海外への販路拡大など他産業との連携を進めてまいります。そして、一昨年、昨年と展開してきた大型観光キャンペーンの成果を踏まえ、今後、地域資源を生かした地域づくりと発信力の強化を図り、「観光王国みやぎ」の実現に向けて取

り組んでまいります。

子育て支援や医療・福祉のより一層の充実も必要です。保育所の整備など保育サービスの充実をはじめ子育てしやすい環境づくりに取り組むほか、特別養護老人ホームの整備など介護サービスの充実、医師確保や救急医療の人材育成などを更に推進してまいります。

美しく安全な県土と環境は、県民が生活する上で必要な基盤です。発生が予想される宮城県沖地震などの災害から県民の生命・財産を守るため、公共建築物や住宅の耐震化などを進めて

まいります。また、太陽光発電システムなどクリーンエネルギーの利活用を一層促進するなど、地球温暖化対策に積極的に取り組んでまいります。

県財政は、中期的な財政見通しで巨額の財源不足が見込まれるなど危機的な状況であります。新しい行政改革と財政再建のプログラムを作成し、より効率的・効果的な行政運営を行つてまいります。そして、この難局の中でも「富県宮城」の加速に全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解と御協力をお願い申し上げます。

会長さんを訪ねて



石巻かほく商工会
会長 澤村 文雄 氏

「異業種交流で新たな事業展開を」

◎会長さんのご商売についてお聞かせください。

昭和四十六年に、祖父が経営する石材加工業を継承し株式会社澤村製硯の代表者となりました。

雄勝硯は、全国の「学童硯」の九十%を占め、年間二百五十万枚の生産量を誇っておりましたが、少子化の影響により需要は激減し、最盛期には十六事業所でしたが、現在七事業所にまで減少しました。

今後は、硯の他、置時計やコー



雄勝石を使用した工芸品

スター等の工芸品も製作するなど、玄昌石の魅力を最大限に活かした製品を作り続けて行きたいと思っております。

◎商工会地域の特色は

石巻市は、平成十七年四月に一市六町が合併し誕生した

市であり、商工会についても平成十七年に河北・雄勝・北上の三商工会が合併し、石巻かほく商工会となりました。

商工会地区の人口は、約二万二千人、商工業者数は九百と、県内でも中規模な商工会であり、北上川の「シジミ漁」「ヨシ萱」と南三陸海岸の漁業と農業を基幹産業として発展した地域であります。

三陸自動道の開通により、石巻商圏に近いこともあって、旧石巻市内への流出が続き、地元購買率は低く商店街は疲弊し、後継者も少なく、

廃業が相次ぎ、商工業者は減少傾向にあります。

また、北上町・雄勝町については、南三陸海岸を活用した民宿や海水浴場があるものの、経営者の高齢化等により廃業が多く、観光客は伸び悩んでいる状況が続いています。

◎商工会が取り組む街づくり事業についてお聞かせ下さい。

こうした状況を踏まえて、若手経営者・後継者の活動支援を行うことが必要であることから、三地区の青年部員が

地域のリーダーとして成長するための各種事業を積極的に支援しております。

また、平成二十年度に地域資源∞全国展開プロジェクト事業を活用し、六百年の伝統を誇る「雄勝硯」の活用方法を再検討するための事業を実施しましたが、今後は地域経済の活力を取り戻すためには、「異業種交流」による新たな商品開発を行う等地域資源を活用した経営革新の推進を図ることが、今商工会に求められており、積極的に事業展開を行って参りたいと考えております。

MY TOWN
ホット情報

第二十三回やまもとホッキ祭り
旬のホッキとともに美味しい一日を
過ごしましょー！

亘理山元商工会

やまもとホッキ祭りは、地

場産品の販路拡大と町おこしの一環として昭和六十三年から開催され、今回で二十三回目となる山元町を代表するお祭りです。

当日は『美味しい』出来たてホッキ飯の試食や温かいとん汁の提供（無料・先着制限あり）ととれたてホッキの格

安販売もあります。

縁日コーナー、ダーツコーナー等お子様も楽しめるものから、お楽しみ大抽選会まで、まさに『美味しい』『楽しい』の二本立ての内容となっております。

また、仙台いちごの販売を始めとした地場産品販売や各種露店の出店などお買得の商

品も豊富に取り揃えております。旬のホッキ貝を十分に堪能しながら、至高の一日をお過ごし下さい。

◆日時

平成二十二年一月二十八日(日)
午前九時三〇分～午後一時三〇分

◆場所

山元町磯浜漁港〔特設会場〕

◆お問合せ先

電話：〇三三三三七一一一九
(事務局)山元町産業振興課

☆ホッキ貝のミニ情報

ホッキ貝は標準和名ではウバ貝と言われ、「貝の王様」

とも称されます。寒海性で北海道から茨城、富山まで分布しますが、山元町は県内第一位の水揚げ高を誇り、「大きさ」「品質」「味」すべてにおいて『日本一』と言われています。



やまもとほっき祭り風景

【企業概要】

企業名：(株)愛宕産土農場
うぶすな
 業種：農業生産法人
 代表者：佐藤 均
 所在地：栗原市一迫字土川 15
 E-mail：satou.atago.ubusuna539@gmail.com

経営革新計画承認企業の紹介⑨

消費者視点で安心安全・高品質な

ずんだ生産を実現する生産システムを構築

(株)愛宕産土農場
うぶすな

当社は、農業の継続的發展のためには、市場出荷等に依存する従来の農業経営モデルを脱却し、消費者視点でのマーケティング型の農業経営を行わなければならないと日々考えており、枝豆の直販や特裁米にも取り組んできましたが、特に枝豆に関して、山形県庄内産のただちや豆の攻勢や市場原理によるロスのため、満

足できる収益を上げることが困難でありました。

そこで、試行錯誤の結果、商工業者と連携することにより、消費者に満足していただけの農産品や一次加工品を生産することが当社の収益を向上、安定させることに気がつき、GAPの手法を参考に「安心安全・高品質」なずんだ生産を実現するシステムを構築することに成功し、地域力連携拠点事業の支援により、平成二十一年九月、宮城県より経営革新計画承認企業に認定されました。

具体的には、化学肥料や農薬を極力使用しない減農薬、低化学肥料栽培に取り組み、産地で収穫後すぐに一次加工し、鮮度の高い加工品を製造することで、栄養価を損なわず、色鮮やかで香り豊かな商品作りが可能となりました。



収穫した枝豆を一次加工している様子

当社の生産したずんだは、栗原や古川にある農商工連携の相手先である(有)パレットで、「くりはら特選ずんだジャム」や「ズンダモンブラン」として販売されており、特に、ずんだジャムは、消費者の高い評価を得て、栗原市から栗原ブランドに認定されました。

今後は、店舗や展示会等々のお客様の評価を直接聞いて生産に反映させることにより、更に消費者に支持される食品原材料となる農産品の生産に励み、付加価値の高い農業に取り組む予定である。

「みやぎ食料自給率向上県民運動」

参加しましょう！

皆様、本県で展開している「みやぎ食料自給率向上県民運動」を御存じでしょうか。これは、県産食材の生産・流通・消費等に関わるすべての方々が連携・協働による様々な取組を展開し、それぞれの立場から一人一人が「みやぎの食を守る担い手」として行動する県民総ぐるみの運動です。

皆様も運動に参加し、食料自給率の向上に向けて一緒に取り組んでいきましょう。クラブへの御入会もお待ちしております。

【問い合わせ】

みやぎ食料自給率向上クラブ事務局（宮城県農林水産部農林水産政策室）食料自給率向上対策班

電話：022-211-2884
 FAX：022-211-2889
 URL：<http://www.pref.miyagi.jp/nousison/shokuryo/jikyututu.html>

平成二十一年九月八日に開催された「みやぎ食料自給率向上県民運動開始記念大会」において、「食料自給率の向上には生産者と消費者の信頼関係の構築が重要であり、これによって、将来にわたって宮城の豊かな食も守られていく」と宣言され、運動がスタートしました。同時に、運動の実施主体である「みやぎ食料自給率向上クラブ」が設立されています。このクラブは、運動の趣旨に賛同する、県内に本所や支所等がある団体・企業・行政機関や個人が会員となっており、県産食材の積極的な生産・利用・消費に努めるなどの取り組みを行って



みやぎ食料自給率向上県民運動開始記念大会
 於：仙台市太白区文化センター楽楽ホール



大勢の客で賑わう本県ブース

十一月二十日(金)～二十三日(月・祝)の四日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて、全国より三百六十五事業所の出展による「地域力宣言二〇〇九ニッポン全国物産展」が開催され、期間中十九万七千人の来場者で賑わった。

全国物産展は平成十七年度を最後に開催されておらず、四年ぶりの開催となるが、今回の全国物産展は中小企業基盤整備機構から三十七億円の助成を受けて、今年度から三年間に亘り展

地域の隠れた逸品が大集合!
 「地域力宣言2009ニッポン全国物産展 in サンシャインシティ」

示会・販売会等を行って行く予定である。

当物産展は大規模展示会・販売会であり、商工会地区に限定せず、全国各地の地域資源を活用して開発された物産品を中心に、各地域の特色を活かした産品を一堂に集め、その成果普及や関係者の情報交換を積極的に行うとともに、各地の観光PRを行い、産業おこしによる地域経済の活性化、自立化に寄与することを目的としており、平成十七年度まで開催されていた商工会地区のみを対象とした全国物産展とは異なった出展内容で開催された。

来場者を比較すると、特に北海道・東北ブロックでの賑わいが多かったものの、現在の経済状況の影響からか売上が伸びず、買物袋を持っている人は三人～四人に一人の割合であった。

宮城県の出展事業所は、商工会地区において小規模



挨拶する石澤全国連合会長

去る十一月十九日、東京NHKホールを会場に、第四十九回商工会全国大会が多数の国会議員の来賓を迎え、全国各地より商工会長、役員等三千名が一堂に会し、盛大に開催された。

景気回復の実現!! 商工会組織力の向上!!
 — 第四十九回商工会全国大会 —

事業者新事業全国展開支援事業により開発された商品を中心として六事業所、商工会議所地区から四事業所、合計十事業所が出展し、売上が厳しい状況下ではあったが、県別売上高では二十一日(土)五位、二十二日(日)三位と健闘した。



接客する本県出展事業者

石澤大会会長の開会挨拶に続き、瀧野官房副長官(内閣総理大臣代理)、直嶋経済産業大臣等より祝辞をいただいた。

なお、本会からは天野会長をはじめ四十二名が参加した。大会では以下の三項目について決議がなされた。

- 一、継続的な景気対策、中小・小規模企業対策の拡充
- 一、地域コミュニティの維持、まちづくりの推進
- 一、支援機能・サービス強化による会員組織率の向上

宮城県最低賃金について

宮城県内の事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等含む)に適用される宮城県最低賃金(現行653円)は、次の金額に改正されました。

時間額 662円

効力発生年月日 平成21年10月24日

詳しいことは宮城県労働局労働基準部賃金室(022-299-8841) または、各労働基準監督署にお問合わせ下さい。

日本政策金融公庫 国民生活事業からのご案内

セーフティネット貸付のご案内

《セーフティネット貸付の特徴》

- 長期・固定の安定資金です。
- 担保や保証人については、お客さまのご要望にも弾力的に対応しています。
- 新規融資に際し、既存公庫融資分と合わせて一本化する借換需要へ対応しています。

(注) 既存公庫融資分のご融資制度によっては、一本化できない場合があります。

《セーフティネット貸付の概要》

経営環境変化対応資金	
貸付限度額	4,800万円
ご返済期間 (据置期間)	運転資金： 8年以内(3年以内) 設備資金： 15年以内(3年以内)
利率 (基準利率：年2.15%～) (平成21年12月9日現在)	基準利率(次に該当する 運転資金 は、 引下げ利率が適用されます) ①雇用の維持や拡大を図る方 → 「基準利率 - 0.1%」 ②最近の売上・利益率が減少している方 → 「基準利率 - 0.3%」 ※①、②の両方に該当する方 → 「基準利率 - 0.4%」 「第三者保証人等を不要とする融資」の上乗せ利率：0.65% → 0.35%

<お問い合わせ先> 株式会社日本政策金融公庫 仙台支店 国民生活事業 TEL: 022-222-5173



「地域貢献事業と商工会」

岩沼市商工会
主任主査
加賀 英



商工会は、地域唯一の総合経済団体として、様々な分野で地域づくりのための取り組みを行っていますが、地域住民の方や行政に十分理解されていない面もあります。そこで、商工会では、行政の地域振興計画と商工会の中期計画とが重なる事業領域を検討し、地域の問題・課題を解決するため地域貢献アピールプランを策定し、積極的な事業展開を行っております。

今年度、当商工会では、個人消費の拡大や地域経済の刺激策として、行政の全面的な支援・協力のもと、三割増商品券を発行し、地区内消費の拡大と地域経済の活性化を目的に実施いたしました。販売開始の午前九時には、約五百人が列を作り、千セットを約一時間で完売しました。その反響の大きさを受けてさらに八月に追加発行で二千セットを市役所で販売し、二時間で完売する程の盛況でした。

割増商品券の回収状況を見ても、岩沼市内百六十二事業所で使用されており、これらの状況を分析し、消費動向や流出対策の基礎資料として集計し、会員事業所に対し、フィードバックを行いたいと

考えております。

また、十一月一日(日)には、地域工業の情報発信事業として、第二回目となる「いわぬまいいもの工業見本市」を開催し、十九企業・団体等の参加のもと、市内に立地する優れた企業の製品や商品、技術を幅広く市民の方々に紹介・展示いたしました。

当日は、約千名を超える来場者があり、別室に設けた商談コーナーでは、新たな販売先や受注の交渉等があり、出展した企業にとっても大いにPRに繋がったことと思います。

当商工会が取り組んだ地域貢献事業を通じて、商工会組織としての存在意義を積極的にPRし、行政及び地域住民等に商工会事業に対する理解を深めて戴く努力が必要であります。

今後、地域及び会員事業所が求める各種事業を展開するためにも、巡回訪問の重要性を再認識し、地域に内在する課題の掘り起こしや、事業実施後の効果と検証を行い、計画の修正を繰り返す等、常日頃から地域情報に対し敏感に対応する姿勢を持ち、現状に即した事業展開を行いたいと考えております。

IT豆知識

Windows7の目玉機能「XPモード」

～XP用のソフトが使える～

昨年10月22日、Windowsシリーズの最新版OSとなるWindows 7が発売されました。前OSであるWindows Vista（以下、Vista）は、「重くて遅い」「警告メッセージが煩わしい」「Windows XP（以下、XP）との互換性が低い」などの点から多くのユーザ（利用者）を失望させましたが、Windows 7ではそれらの点が改善されているようです。

パフォーマンス面では、Vistaに比べて軽量化が図られています。そして、一般ユーザにとって魅力的な機能である「XPモード」の搭載。これにより、XP用のアプリケーション（ソフト）がWindows 7上で使えるようになりました。

とはいえ、XP用のすべてのアプリケーションがWindows 7上で使えるのかというと、そうではありません。XPモードは業務用アプリケーション向けの機能で、ゲームなど特殊な機能を使用するアプリケーションは動作しないようです。

なお、XPモードはアドイン（拡張機能）という形で提供されていますので、Microsoftのホームページからダウンロードしてインストールする必要

があります。XPモードの詳細は、以下のURLにてご確認ください。

【Windows XP Mode および Windows Virtual PC】

<http://www.microsoft.com/japan/windows/virtual-pc/>

Windows 7では、日本国内の一般消費者向けに販売されるパッケージ製品（市販品）として、下位から順に「Home Premium」「Professional」「Ultimate」の3つのエディション（種類）が用意されています。

この中で、前述のXPモードを利用できるのはProfessionalとUltimateです。Home PremiumではXPモードを利用できないのでご注意ください。

宮城県商工会連合会

嘱託専門指導員 志水麻木



すぐに使えます！

- ・インターネット環境及びパソコンがあればお申し込み後すぐにご利用いただけます。インストールや導入設定は不要です。

初めてでも安心！

- ・伝票処理や操作方法等、システム・会計全般に関することを、商工会がしっかり手厚くサポートします。セキュリティーも万全です。

日々の入力で税務書類まで作成！

- ・日々の会計処理等を行なうだけで、通常帳票に加え、青色申告決算書も出力できます。

詳しくは最寄の商工会までお問い合わせください。

青年部コーナー
家業を強くすることで地域に貢献
 — 若手青年部員研修会 —

去る十月十三日、KKRホテル仙台において、青年部に加入して概ね五年以内の部員を対象にした若手青年部員研



熱弁する大高衛氏

修会が、四十名参加の下開催された。

講師に、全国商工会連合会商工会組織強化推進本部の大高衛本部長をお招きし、「今後の青年部員に求められるもの」と題して、大高氏の青年部活動の経験談を交えながら、現在の青年部員に求められる使命や心構えについて全国の事例を挙げて語っていただいた。後半の大高氏をアドバイザー

女性部コーナー
おもてなしの心を学ぶ
 — 商工会女性部リーダー研修会 —

去る、十月二十二日、県下商工会女性部一〇名参加のもと、商工会女性部リーダー研修会が、ホテルモントレ仙台を会場に開催されました。

第一部は、「仙台・宮城伊達な旅キャンペーン事業概要」について、推進協議会事務局より説明をいただきました。近年、宮城県は、観光にも力を入れており、昨年の仙台・宮城デスティネーションキャンペーンに続いて、仙台・宮城伊達な旅キャンペーンを実施することで、更なる顧客誘



研修風景

致を狙い、富県宮城の実現に向けて、商工会女性部員の皆様にも、趣旨を理解いただきたいと、事業への支援に対する要請がありました。また、第二部には、「おもて

青年部コーナー
青年部誕生の地に集結
 — 商工会青年部全国大会富山大会 —

第十二回商工会青年部全国大会富山大会が、去る十一月十一日〜十二日の両日、富山市芸術文化ホールを会場に、全国各地より本県二十一名を

ザーに迎えた意見交換会では、参加者から、青年部に加入して感じていることや、今後の経営に対する不安など様々な意見が出され、これらに対し、大高氏からは、後継者として厳しい不況を乗り越切

含む青年部員二千五百名の参加のもと、スローガンを「青年部誕生の地へいざ集わん！一期一會」と掲げ、盛会に開催された。

主張発表では、全国各ブロックより予選を勝ち進んだ代表者六名が、日頃の青年部活動から得た経験や成果、意見について熱弁を振り、最優秀賞には中部ブロック代表の竹内紀夫さん（三重県松坂西部商工会）が輝いた。

なしの心と接客接遇の基礎」と題して、ワイ企画代表の遠藤洋子氏より接客に携わる上での心構えと、お客様へのおもてなし方について、実践を交えながら講演を頂戴しました。部員の皆さんは、実践で、これまでの接客にひと工夫を加えるだけで、お客様の心に響くおもてなしが実現することを実感しておりました。更に、観光客の受け入れ態勢を整えるには、スタッフの育成についても重要な鍵であり、リーダーとしての資質向上を図るために、リーダーの役割やスタッフの育成方法について講演いただき、参加者は熱心に聴講されておりました。



本県参加者

§ 安い掛金で大きな安心 §

宮城県火災共済グループ

火災共済

お問い合わせ お申し込みは

自動車共済

医療総合共済

休業補償共済

その他
各種共済

もよりの商工会へ あるいは直接 **宮城県火災共済協同組合**

TEL.022(263)1265 FAX.022(267)2878